

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 6 年 1 2 月 1 日

所在地 山梨県甲府市丸の内 1-19-10
企業名 みずほ証券 (株) 甲府支店
代表者 甲府支店長 下里 幸平

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

〈みずほ〉は、サステナビリティを経営戦略と一体に捉え、社会の期待 (〈みずほ〉が社会に与えるインパクトに対するステークホルダーの期待) と 〈みずほ〉にとっての重要性 (中長期的な企業価値への影響、〈みずほ〉の戦略・事業領域との親和性) を踏まえて「マテリアリティ」を特定し、SDGs 達成に向けて積極的に取り組んでいきます。

3 側面 (主な分野にレ)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日: 令和 4 年 12 月 1 日	(進捗率)
✓環境 □社会 □経済	グループ 7 社 (※) の国内外温室効果ガス排出量 (Scope1,2)	現状: 35%削減 (2019 年度比) ⇒以降もカーボンニュートラルを継続	68.3%削減 (2019 年度比) (2023 年度)	195%
□環境 ✓社会 □経済	女性管理職比率 (部長・課長相当職合算)	現状: 30% ⇒2030 年: 現状維持	20% (2024 年度)	66%
□環境 □社会 ✓経済	みずほグループにおけるサステナブルファイナンス/環境・気候変動対応ファイナンス額	現状: 2019 年度 ~ 2030 年度 累計 25 兆円 (うち環境ファイナンス 12 兆円) ⇒2030 年: 2019 年度 ~ 2030 年度 累計 100 兆円 (うち環境・気候変動対応ファイナンス 50 兆円)	2019 年度 ~ 2023 年度 累計 31 兆円 (うち環境・気候変動対応ファイナンス 14 兆円)	41%

※グループ 7 社 (みずほフィナンシャルグループ、みずほ銀行、みずほ信託銀行、みずほ証券、みずほ リサーチ&テクノロジーズ、アセットマネジメント One、米州みずほ)

2030年の目指す姿

〈みずほ〉の目指す姿

〈みずほ〉は、2℃よりも1.5℃の気温上昇の方が気候変動の影響がはるかに小さいこと、気温上昇1.5℃抑制に向けてこの10年が重要であることを認識し、気温上昇を1.5℃に抑制するための努力を追求します。気温上昇を1.5℃に抑制するために、〈みずほ〉は、自らの事業活動におけるGHG排出量（Scope1,2）の2030年度カーボンニュートラル、およびファイナンスポートフォリオから発生するGHG排出量（Scope3）の2050年ネットゼロを目指します。〈みずほ〉は、急激で無秩序な移行は経済・社会に多大な影響を及ぼし得ることを認識し、秩序ある移行・公正な移行を目指します。

〈みずほ〉のネットゼロアクション

〈みずほ〉は、実体経済のネットゼロの実現に向けて、地域や業種によって異なる移行経路を踏まえて、お客さまの気候変動対策・脱炭素社会への移行を支援するという金融機関が果たすべき役割の重要性を認識しています。金融機関としての役割を果たすため、〈みずほ〉は、エンゲージメントを通じて、お客さまに移行戦略の策定を求め、戦略の実行状況を確認するとともに、その実行を促進するためのサポートを行います。エンゲージメントを重ねても、お客さまの移行への対応が進捗しない場合は、取引の継続を慎重に検討します。ネットゼロに向けた移行経路は地域や業種によって多様であり、ネットゼロへの移行を加速させるためには、各国政府の強いリーダーシップ・実効的な政策や、次世代技術の確立が不可欠です。〈みずほ〉は、現在のコミットメント・政策・技術と気温上昇を1.5℃に抑制する移行経路との間には埋めるべきギャップがあり、ステークホルダーと協力して解決していく必要があると認識しています。〈みずほ〉は、事業を展開する地域や経済・業界団体・イニシアティブ等における活動を通じ、各国政府による秩序ある移行に向けた政策を支援します。また、クリーンで革新的な次世代技術の開発や実用化の支援を積極的に行います。さらに、〈みずほ〉は、金融市場の安定に向けて気候リスクの管理を継続的に強化し、2050年の脱炭素社会の実現や気候変動に対して強靱な社会の構築に貢献していきます。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、（様式第3号）「SDGs達成に向けた取組チェックリスト」（要件2）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の**3側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。